

I 学校部活動の地域移行の背景

学校部活動の意義

- スポーツや文化に親しむ機会の確保
- 活動を通じ責任感・連帯感や自主性の育成
- 人間関係の構築や自己肯定感の向上、問題行動の抑制

課題

- 全国的に中学校の生徒数が減少しており、**部活動の持続が困難化**
- 競技経験のない指導、休日も含めた指導により、**教員に大きな業務負担**

令和4年6月 令和4年8月	スポーツ庁 文化庁	「運動部活動の地域移行に関する検討会議 提言」 「文化部活動の地域移行に関する検討会議 提言」 □7年度末を目標に、まずは 休日の（運動・文化）部活動から段階的に地域移行 していく。
令和4年12月	スポーツ庁 文化庁	「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」 □地域の実情等に応じて 可能な限り早期の実現 を目指す。 □ 推進計画の策定等 により・・・分かりやすく周知し、理解と協力を得られるよう取り組む。
令和5年3月	東京都	「学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」 「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」

学校部活動

位置付け	学校教育の一環（教育課程外）
指導者	当該校の部活動顧問
参加者	当該校の生徒
場 所	当該校の施設
費 用	部費等
保 険	学校保険

地域連携

- 部活動指導員の制度などにより、地域の指導者が部活に参加し、専門性の高い指導、顧問の負担軽減を図る

地域移行後

位置付け	学校教育外（社会教育）
指導者	地域や民間の指導者
参加者	生徒（当該校以外含む）
場 所	学校施設・公共施設等
費 用	会費、用具代等
保 険	区が加入した保険等

地域クラブ活動

- 地域の多様な主体が学校と連携して実施するクラブ活動

江東区が目指すもの

行政・学校・地域がともに考え、創る、みんなが輝くクラブ活動

- ▶ 全国的に中学校生徒数が減少する中で、将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化に継続的に親しむことができる環境の構築
- ▶ **教員の負担軽減**により、本来業務へ注力できる環境づくり

II 推進ロードマップ(2023～2025)

